

福祉灯油助成事業の実施結果についてご報告いたします。

灯油価格の高騰による燃料費負担を、高齢者を中心に軽減することを目的として、本事業を実施いたしました。

その助成事業の内容についてご報告いたします。新聞折り込みやふれあい通信、広報 2 月号と併せての全戸配布、町内・地区回覧により住民周知を実施し、2 月 29 日までのおよそ 1 ヶ月間、住民福祉課社会福祉係及び健康推進課高齢者福祉係が窓口となり申請を受け付けました。

最終的に 109 件の申請を受け付け、課税状況及び住民情報等の確認により助成の対象となった 100 件の世帯に福祉灯油給付券の交付決定を行っております。

なお、交付世帯の内訳については、高齢者世帯 67 件、母子世帯 6 件、障害者世帯 27 件です。

福祉灯油の助成受け付けについて、報道等によっては申請件数が少ないのではないかとの予測もありましたが、本町においては、初めての制度ではあるものの、2 回の周知とあわせ、民生児童委員の皆様にもご協力をいただきながら進めて参りました結果、当初目標としておりました件数に、より近い方々にご利用いただけたものと考えております。

助成を受けられた方から、私たちや議会の皆様にもお礼をいただいておりますので、付け加えさせていただき、ご報告といたします。